

資料館だより

CONTENTS

- 1 … TOPICS
- 2 … 展示活動報告
- 3 … 資料館での雑感／研究会・講演活動報告／
平成25年3月～5月移管・寄贈資料
- 4 … 開催案内／資料館業務日誌／平成25年度入館者

水野治三郎画
「蜘蛛猿ノ図」
(金沢大学附属図書館蔵)

TOPICS

第1回ヴァーチャル・ミュージアム・セミナーを開催

—高精細画像で撮影した資料を公開し、成果を報告—



高精細画像撮影した資料で、細部もくっきり見えることを解説する古畑資料館長



資料館では、5月22日に、附属図書館と共催で、第1回ヴァーチャル・ミュージアム・セミナーを開催しました(会場：中央図書館3階AV室)。

同セミナーは、「金沢大学ヴァーチャル・ミュージアム・プロジェクト」の成果を分かりやすく紹介するもので、平成24年度に電子化を行った資料を中心に、高精細画像と実物を対比し、ヴァーチャル・ミュージアムの有用性について説明しました。会場には、約30名の方々が集まりました。



高精細画像と実物を対比する
参加者の皆さん

【「金沢大学ヴァーチャル・ミュージアム・プロジェクト」とは】

同プロジェクトは、金沢大学が所蔵する学術上貴重な資料の電子化を行い、最先端の情報通信技術を活用してインターネット上に公開する事業です。資料館が平成21年度から取り組み、平成24年度からは附属図書館と共同で行っています。

同事業では、平成23年度から、高精細画像で撮影した資料を、「金沢大学ヴァーチャル・ミュージアム・プロジェクト」のHP上で一般に公開しており、現在約千点の資料が閲覧可能となっています。(http://kuvm.kanazawa-u.ac.jp/)

展示活動報告

新歓展

あなたは何学域？ 一人間社会・理工・医薬保健学域の前身校と先人ー

会期 平成25年4月10日～平成25年6月21日 会場 金沢大学資料館展示室



資料館では、毎年、新入生に入学した金沢大学を身近なものに感じてもらうため、新歓展を開催しています。

今年度の新歓展では学域に焦点を当て、「あなたは何学域？」と題して各学域の沿革や前身校・金沢大学出身の著名人などを、パネル約20枚と関連の品々約60点とで紹介しました。

併せて、平成24年度中に収蔵した新資料やモノ資料整理の過程で再発見された資料から約30点を展示・公開する「新収蔵品・再発見資料展」を実施しました。

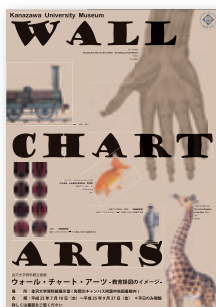


入学した学域に関係する資料を見つめる新入生

企画展

Wall Chart Arts ー教育掛図のイメージー

会期 平成25年7月10日～平成25年9月27日 会場 金沢大学資料館展示室



企画展チラシ

資料館では、平成23年度から「資料館所蔵資料(モノ)の整備」事業を行っています。この過程で、「学校教練用掛図」(昭和2(1927)年)や、昨年度の企画展「解剖図の美」で展示したのと同シリーズの「ウェーバー解剖図」(等身大解剖図)などの貴重な掛図が再発見されました。

企画展では、これらを中心に、「水野治三郎(後の加賀象嵌師・9代目水野源六)による手描き掛図」や「改訂増補日本重要水産動物図」、「モラン機械掛図」などの掛図約30点と、これに関連する剥製標本や教練関係の公文書など約20点を展示しています。「資料館だより(42号)」をお届けできる頃は残り会期はわずかと存じますが、ぜひ一度足をお運びください。



企画展を見学する水野旺氏(9代目水野源六の御孫・写真中央)と黒川威人氏(金沢美大名誉教授・同奥)



企画展を視察する中村学長

ミュージアム・ツアーを実施

7月22～26日に、資料館職員が展示品等を解説しながら鑑賞する「ミュージアム・ツアー」を実施しました。突然の企画で周知不足であったにもかかわらず、5日間で学内外から21人の参加がありました。

また、オープンキャンパス時(8月8日)にも同ツアーを実施し、19人の参加がありました。



資料館職員の解説を聴くツアー参加者の皆さん

平成25年度石川四高記念文化交流館企画展「人物から眺める四高」に資料館が特別協力

本学の前身校である旧制四高の卒業生は約13,000人を数え、わが国の各分野で活躍されてきました。石川四高記念文化交流館では、これら卒業生の中からエピソードに富んだ人物にスポットを当て、各界で優れた業績を上げた四高健児の活躍を広く紹介すべく、企画展「人物から眺める四高」を実施しています(会期：平成25年4月6日～平成26年3月30日 会場：同館1Fレトロ体験室)。

資料館では、本企画展に特別協力として、平成24年度の資料館特別展「人物で見る金沢大学の150年ーその伝統と創造ー」で作成したパネル19点を貸し出しています。



石川四高記念文化交流館1Fレトロ体験室での展示風景

資料館での雑感

学生から見た資料館



【水野治三郎(後の加賀象嵌師・9代目水野源六)による手描き掛図】
「企鵝之図(ペンギン)」(明治中期)

「金沢大学どうぶつえん、だな」そう思ったのが資料館に足を踏み入れた時の感想である。今回の企画展『ウォール・チャート・アート ―教育掛図のイメージ―』はまさしく「どうぶつえん」の世界へと訪れた者を導いてくれる展示である。(「どうぶつえん」は動物園でもあり、植物園でもあり、水族館でもある。)ワクワクドキドキを入場券代わりに入ってみよう。入ってすぐに「どうぶつたち」が私たちを迎えてくれる。とても100年程前の物とは思えぬ「どうぶつたち」の色鮮やかさに目を奪われ、緻密さに驚かされ、まるで子どもの頃に戻った

かのように時を忘れさせてくれる。「どうぶつたち」の鑑賞を満喫したら次は後ろに目をやってみよう。そこには「どうぶつたち」とは全く違う光景が広がっている。それが何かはここでは明かさずにしておくが、きっと色鮮やかさに驚きつつも触りたくなくなってしまうであろう。(資料に触るのは厳禁であるからしてはいけないのは分かっているが。)

これだけ絶賛していると資料館の回し者だと思われるだろうから一つだけ苦言を呈しておく、「どのような教育が行われていたのか」という部分があまり感じられず「どうぶつえん」で留まっ

てしまっているのがとても残念だということであろうか。

さて、苦言は呈したものの、私は今回の企画展を高く評価している。金沢大学にこんな楽しい資料があったのかと素直に驚かされたからである。資料館へと足を踏み入れ(迷い込みでもいいかもしれない)、「どうぶつたち」に迎えられるながら、子どもの頃に戻ったかのようなワクワクドキドキを味わう、そんな今回の展示に大きな期待をしながらこの雑感を終える。

人間社会環境研究科人文学専攻(日本史学)M1
平野 大地

研究会・講演活動報告

活動報告

大学博物館等協議会・博物科学会(宮崎大学)に参加

【会期】平成25年5月30日～5月31日 【会場】宮崎大学附属図書館

大学博物館等協議会は、全国の大学博物館が集まって議題を協議したり、情報交換をしたりする組織・会合です。今年の第16回協議会には、本学から古畑資料館長他4名が参加しました。

また、協議会の事業である「第8回博物科学会」では、本学から次の発表等を行いました。

【研究発表】

- 版画による医学図 ―多版多色リトグラフと銅版画による医学図―

【ポスターセッション】

- 学術資源リポジトリ協議会の活動と展開 ―学術情報の共有と「場」の創出―



ポスター発表会場風景



大学博物館等協議会・博物科学会会場で掲示した本学資料館ポスター

平成25年3月～5月 移管・寄贈資料

今期も貴重な資料の数々を寄贈していただきました。当館にて大切に保管し、貴重な資料として活用させていただきます。改めて感謝申し上げます。

(平成25年度第1回資料館委員会(25.06.11開催)承認)

寄贈

金沢法友会旧蔵コレクション(計50点)

- 法友(冊子: 11, 16, 27, 29, 33-35, 37, 39-46, 48号)(昭和33～平成9年)
- 法結(冊子: 1-3号)(平成22～24年)
- アルバム5冊
- 司法試験答案練習会用の答案用紙

金沢法友会

(おもに司法試験の受験を希望する学生の自主勉強サークルとして、昭和30年に発足した。法学類公認サークルの中では最も長い歴史を有する。)



法友(冊子)



法結(冊子)



アルバム
(昭和30～60年)

開催案内

特別展

二十年目の邂逅 ―泣き別れになった四高物理実験機器

会期 平成25年10月17日～平成25年11月22日
会場 金沢大学資料館展示室

四高の物理機器は、現存する旧制高校物理実験機器コレクション中最大のもので、これは四高から金沢大学に伝えられましたが、平成5(1993)年の教養部移転の折に二つにわけられ、現在、金沢大学資料館と石川県立自然史資料館に所蔵されています。本展示は、教養部移転20年を記念し、両コレクションを合体展示するものです。



第四高等学校物理実験機器「経緯儀」
「金沢大学ヴァーチャル・ミュージアム・プロジェクト」JHPから(P1に関連記事)

特別講演会

近代日本における物理教育と四高由来物理実験機器(仮題)

日時 平成25年10月25日 14:45～16:15
会場 金沢大学附属中央図書館3階AV室

特別展の開催に合わせ、旧制高校物理実験機器に関する研究で著名な永平幸雄大阪経済法科大学教授に特別講演をお願いしました。ふるってご参加くださるようお願いします。

写真展

よみがえる城内キャンパス

会期 平成25年10月25日～11月7日
会場 金沢城公園鶴の丸休憩所

資料館では、今年も金沢城公園内の鶴の丸休憩室の一角を借りて、懐かしい城内キャンパス(正式には丸の内キャンパス)時代の写真展を開催します。

本写真展は、毎年「金沢大学ホームカミングディ」の開催日(本年は、11月2日(土)に開催)に併せ実施しているものです。



台風18号(=第2室戸台風)で教育学部前の松が倒れた。(昭和36(1961)年9月)

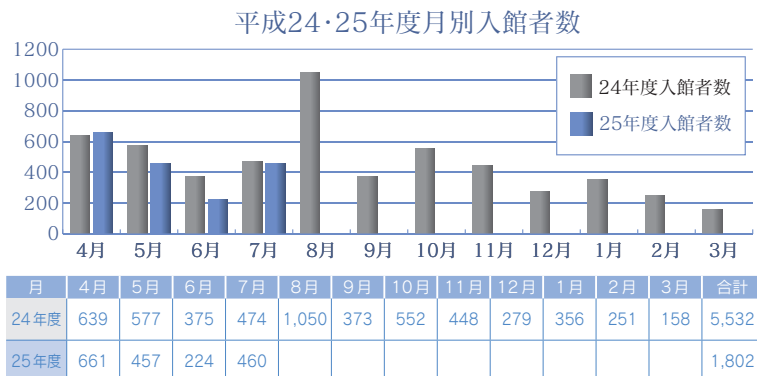
資料館業務日誌

(平成25年4月～7月分)

4.10～6.21	新歓展「あなたは何学域? 一人間社会・理工・医薬保健学域の前身校と先人」
4.10	平成25年度第1回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
4.11	監査法人収蔵物品視察
4.11	学長新歓展視察
5.8～5.10	ミュージアム・ツアーの実施
5.9	平成25年度第2回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
5.15	キャンパスインテリジェント化委員ヴァーチャル・ミュージアム整備・構築状況視察
5.17	「資料館だより(第41号)」発行
5.22	第1回ヴァーチャル・ミュージアム・セミナー
5.30～5.31	平成25年度大学博物館等協議会・博物学会(宮崎大学)
6.11	平成25年度第1回資料館委員会
6.11	平成25年度第3回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
6.12	平成25年度全国博物館長会議(文科省)
7.9	平成25年度第4回ヴァーチャル・ミュージアム打合せ
7.10～9.27	企画展「Wall Chart Arts ―教育掛図のイメージ―」
7.10	学長企画展視察
7.17	水野旺氏(9代目水野源六の御孫)、黒川威人氏(金沢美大名誉教授)来館
7.22～7.26	ミュージアム・ツアーの実施

平成25年度入館者

(平成25年4月～7月分)



お知らせ

- 資料館所蔵のキノコムラージュ標本17点が、名古屋大学博物館第27回企画展「教育標本ムラージュ」(平成25年8月6日から10月19日)で展示されています。
- 平成23年度資料館特別展「金大事始」で作成した黒川良安のパネル2点が、石川県銭屋五兵衛記念館平成25年度企画展「銭五一族と河北潟事件 ―黒川良安の検証―」(平成25年9月2日から10月31日)で展示されています。
- 資料館所蔵の「梅田日記」(全4冊)が、前田土佐守家資料館(在石川県)企画展「加賀藩上級武士の味覚 ―前田土佐守家当主が配した献立・レシピ―」(平成25年10月1日から12月15日)で展示されます。



ハナホウキケのムラージュ
「金沢大学ヴァーチャル・ミュージアム・プロジェクト」JHPから(P1に関連記事)



黒川良安の
経歴紹介パネル



「梅田日記」
(全4冊)

近くにお越しの折にはぜひ足をお運びください。

編集後記は、紙面の都合により割愛させていただきます。

(井川俊昭)

金沢大学資料館だより

第42号 平成25年9月12日発行



〔発行/編集〕 金沢大学資料館

〒920-1192 金沢市角間町
TEL 076-264-5215 FAX 076-234-4050
Mail museum@adm.kanazawa-u.ac.jp
<http://museum.kanazawa-u.ac.jp>